

JR九州連合情報

安全ディスカッション

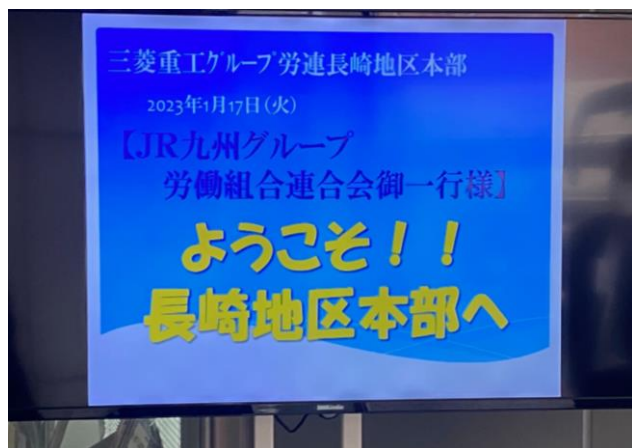
他組織の取り組みを学び意識を高める

JR九州連合は、1月17日、長崎市において安全ディスカッションを開催した。安全ディスカッションは、安全意識の醸成や事故事例の共有、各社における好事例の水平展開などを目的に毎年開催しているが、今年度はJR九州グループ外の取り組みについて学び、そこから改めて自会社・自職場の課題について向き合い検証していくことにするという趣旨で三菱重工グループ労働組合連合会長崎地区本部様のご協力のもと、三菱重工長崎造船所の「安全伝心館」と「体感道場」の見学を実施した。

「安全伝心館」は、三菱重工社員の安全教育を基軸に、災害の事実を心で感じ、安全文化の醸成に向けた決意表明を行う場となることを目的に作られた施設で、過去の労働災害の事例展示やヒューマンファクター教育のコーナーが設置されており、見るだけでなく体感して学べる工夫がされていた。ヒューマンエラーは全ての業種の作業に当てはまることから、参加者全員の心に響いた。

「体感道場」は、フォークリフトや玉掛け、高所作業などの作業に潜む危険を実際に体感できる施設で、私たちも安全帯の胴ベルト型とフルハーネス型の違いなどを体験させてもらうことができた。

それぞれの見学後は、三菱重工グループ労働組合連合会が作成した同労組の歴史をまとめた動画の視聴もさせていただき、安全のことだけでなく労働組合の組織や歴史、役割についても改めて考えられるよい機会となった。学んだことを持ち帰り、各加盟組合の中で情報共有し、今後のよりよい組織づくりに活かしていく。



労組会館でのおもてなし



真剣に説明に聞き入る参加者



フルハーネス型安全帯の体験



JR連合による安全の学習会も開催

JR連合ふれあいキャンペーン JR九州システムソリューションズ(株)

JR連合・JR九州連合では、加盟組合の会社が運営している施設や店舗を紹介して利用促進を促し、働いている仲間を応援するキャンペーンを実施中です。全組合員一丸となってコロナによる経営危機を克服しよう！

JR九州システムソリューションズは電気代の削減や温室効果ガスの削減など、企業や団体のESG推進を支援する事業も行っています。



ホームページでは導入事例や効果についても紹介しています。気になる方はぜひチェックを！



※画像はJR九州システムソリューションズHPより

詳しくはHPをご覧ください ▶ [冷媒ガスソリューションサービス \(JR九州SS\)](#)